「人材開発ワークショップ」のねらい

～ビジネス戦略を実現できる組織・人材の開発施策が急務に～

経営方針・事業戦略を具現化するのは、言うまでもなく現場の組織・人材であり、変化しつづける環境に対応できるかどうかのカギは現場の組織力・人材力にかかっています。そのために人材開発部門は、経営と現場のニーズに対応し、戦略や目標の実現に向けた対応策を提示していかなければならなくなっています。従来の階層別の育成体系だけでは、この変化に対応するのは難しく、抜本的な人材開発の変革が必要となります。しかし、経営と現場のニーズや人事に関する課題はそれぞれの企業ごとに異なるため先行事例・他社事例は必ずしも参考にならず、重要な経営課題でありながら人材開発変革の着手が遅れている企業も少なくありません。

本ワークショップでは、御社の事業戦略や現場のニーズ・課題に適合した『人材開発の仕組み』を設計する機会をご提供致します。

■ワークショップの成果

「御社独自の人材開発施策の設計」

- ●現状の取り組みを分析して
  人材開発の課題を特定
- ●課題解決のための
  具体的な人材開発施策の作成

経営環境変化への対応

＜経営レベルでの対応＞	＜人材開発レベルでの対応＞	＜現場レベルでの対応＞
M&A　事業統廃合 グループ内再編 新規事業　グローバル化	組織開発 人材開発 人材育成	業務革新・業務改善 市場・顧客ニーズ対応 競合への対応

ビジネス戦略の策定
組織全体のマネジメント

経営と現場のニーズ・課題に応えビジネス戦略の実現を可能にする人材を育成し組織を創る。

ビジネス戦略の実現
現場活動のマネジメント

「人材開発ワークショップ」の特長

1 日本の人材開発をリードする株式会社人財ラボとの共催による実現

世界最大の人材開発組織ＡＴＤの日本組織（http://www.astdjapan.com/）の
副代表、日本イーラーニングコンソシアム理事、熊大大学院教授システム学講師でもある、
下山博志氏はじめトップコンサルタントが全3回を通じて東京より来福し、主任講師を務めます。
御社の人材開発を根本から見直すことができる貴重な機会です。

2 御社独自の人材開発を個別支援

企業ごとに人材開発のニーズは違います。実務に密着した成果創出をめざし、
講師がワークショップ内で個別にサポートしながら、御社独自の人材開発策を練り上げます。

3 社内だけでは得られない、人材開発担当者の交流と相互学習の場

3回のワークショップを通じて、講義･演習･協議をくり返し、最終回で個別に発表。
各回では各企業の事例を講師と参加者で協議します。各回終了後、事後課題が出されます。
他社の人材開発担当者との知的な交流を通じて、
社内では得られない情報･刺激が得られ、多角的な視点を養うことができます。
※ご参加社には必要な範囲でNDA（機密保持契約）を結んでいただきますので安心してご参加ください。

【ワークショップの進め方】

第1回 ･講義/演習 ･事例協議 → 事後課題 → 第2回 ･講義/演習 ･事例協議 → 事後課題 → 第3回 最終発表

■コース概要（全３回）

第１回
平成30年
9月19日（水）

1．経営課題と人材育成
　経営課題と連携した人材育成とは？
　社会と自社の経営課題を展望した上での人材育成とは何かを学ぶ
2．総合的な人材開発の取り組みとは
　戦略的に人材開発を推進するための8つの切り口を学ぶ

■事後課題：自社の人材開発の現状分析
講義で学んだ人材開発8つの切り口で自社の人材開発の現状を分析してくる

第２回
平成30年
10月24日（火）

1．課題の共有（自社の人材開発の現状分析）
　事前課題をグループで共有し、人材開発の現状を分析し合う
2．企業における人材開発の考え方
　自社の人材開発を内製化するには？
3．人材開発の施策（受講者のニーズに応じたテーマ）
　様々な人材開発の施策事例を参考に自社での取り組みを考える

■事後課題：自社の人材開発の施策検討
講義で学んだ人材開発内製化の切り口で自社の人材開発の施策を検討してくる

第３回
平成30年
11月21日（水）

1．課題の発表（自社の人材開発施策の検討）
　自社の人材開発現状分析結果から導き出した施策をプレゼンテーションする
2．人材開発責任者と担当者の仕事
　何を学べば人材開発の専門家と言えるのか？
　人材開発専門家の学び方と知っておくべきことを紹介
3．人材開発の潮流と課題
　今のトレンドから近未来の人材開発を展望する

■主なファシリテーター
下山　博志（株式会社人財ラボ　代表取締役社長）他

大手外食グローバル・チェーンで32年間勤務。現場経験の後、企業内大学を含む全社の人材育成の責任者となり、教育工学に基づく、教育戦略を実践し人材育成の仕組みを浸透させる。『2003年度日本能率協会人材開発優秀企業賞本賞』受賞。全世界共通の教育戦略プロジェクトのアジア地域代表として参加。2004年退社。同年、人材開発の総合プロデュースを行うコンサルティング企業、株式会社人財ラボを創業。上場大手企業から中小企業まで幅広く、人事・教育に関わる戦略を支援している。世界最大規模の人材開発非営利組織ASTD（現ATD）日本支部設立に寄与し、ATDインターナショナルネットワークジャパン副代表ほか、熊本大学大学院講師、NPO法人日本イーラーニングコンソシアム理事、神奈川県総合教育センター顧問アドバイザーなども努める。
2013年からは、システム開発を行う株式会社創新ラボの会長も兼任し、教育とICTの融合を図るラーニングテクノロジーを推進している。
早稲田大学大学院技術経営学（MOT）修士
［最新著書］「実践人財開発」［著書］「一流のフォロワーになるための社長の支え方」（出版：総合法令出版）
［監修］研修プログラム開発の基本～トレーニングのデザインからデリバリーまで～　（出版：ヒューマンバリュー）
［共著］プロコンサルタントの人財変革力（共著：匠英一、　出版：同友館）

■開催日程　全３回　10:30-17:00

第1回	平成30年 9月19日（水）
第2回	平成30年 10月24日（水）
第3回	平成30年11月21日（水）

本研修において提供しました資料等の著作権その他一切の知的財産権は株式会社人財ラボ及び株式会社エデュワークス･コンサルタンツに帰属します。また、本研修において参加者が作成された成果物の著作権その他一切の知的財産権は、参加者が所属する企業に帰属します

■会場　天神ビル　11階　会議室
福岡市中央区天神2丁目12番1号

市内バス天神各バス停、天神バスセンター下車
地下鉄天神駅、天神南駅下車
　　中央口天神地下街　西-2a、西-2b、西-3a
西鉄電車：福岡駅下車
タクシー：博多駅から約10分、福岡空港から約20分

HRD勉強会コースの参加費

人材開発ワークショプ全３回 のご参加企業 8社(1社2名様)

経営と現場のニーズ・課題を多角的に捉えた人材開発施策を考えるために、人材開発ご担当者様に加えて、経営企画ご担当者様または事業運営責任者様の２名でご参加いただくと効果的です。

■参加費 全3回コース 185,000円(税別)

【ご優待価格】
お取引企業様は以下の対象コースは、ご優待価格でご参加頂けます。
人材開発ワークショプ３回170,000円(税別)

お申し込み方法

申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申込みください。
お申込み確認後、ご請求書を送付いたしますので、お振込みをお願いいたします。
振込手数料は貴社にてご負担願います。
※キャンセルの場合は、下記の通りキャンセル料を申し受けますので予めご了承ください。
・本勉強会初日の1週間前の17：00まで、参加費用の100%
・第2回目以降からのキャンセルについても返金等できませんので、ご了解の上お申し込みください。

お問い合わせ

お問い合わせ、お申し込みは下記の連絡先までお願いいたします。

ビジネス戦略を実現できる現場力強化の仕組みづくりとその運用をご支援します

株式会社エデュワークス・コンサルタンツ
〒810-0021　福岡市中央区今泉一丁目10-12　IONビル4F
TEL：092-406-3577　　FAX：092-406-3578
URL：www.eduworks.co.jp　　MAIL：info@ eduworks.co.jp

エデュワークス･コンサルタンツは、プロフェッショナルな研修サービス及び組織開発コンサルティングを求める組織･企業様のお役にたちます。学習理論や教育工学に基づいた個別の研修設計から、Off-JTやOJT、ワークプレイスラーニングを現場の実務に組み込んだ組織開発支援により、組織と個人の課題解決、パフォーマンス向上、持続的な成長をサポートします。

【株式会社人財ラボ×株式会社エデュワークス・コンサルタンツ】共催

2018HRD勉強会
3回シリーズ

経営と現場のニーズに応え、
ビジネス戦略の実現を可能にする、
自社独自の人材開発施策を創る

異業種交流スタイル

人材開発ワークショップ

■ご参加対象社

- 自社独自の人材開発の仕組みを構築したい企業様
- 現場力を向上させるため戦略的人材育成の仕組みを構築したい企業様
- 戦略を実現するリーダーを育成し、強い組織構造にしたい企業様
- ビジネス戦略と人材開発施策をマッチさせたい企業様
- 従来型の人材開発施策を根本的に見直したい企業様